

## 別表第1

人文科学研究科

修士課程

日本語日本文学専攻

授 業 科 目		単位数	備 考
専 門 科 目	(必修 A)		
	日本文学演習 I a	2	
	日本文学演習 I b	2	
	日本文学演習 II a	2	
	日本文学演習 II b	2	
	(必修 B)		
	日本語学演習 I a	2	
	日本語学演習 I b	2	
	日本語学演習 II a	2	
	日本語学演習 II b	2	
	(選 択)		
	日本文学演習 III a	2	
	日本文学演習 III b	2	
	日本文学研究 I a	2	
	日本文学研究 I b	2	
	日本文学研究 II a	2	
	日本文学研究 II b	2	
	日本文学研究 III a	2	
	日本文学研究 III b	2	
	日本文学研究 IV a	2	
	日本文学研究 IV b	2	
	日本文学特殊講義 I a	2	
	日本文学特殊講義 I b	2	
	日本文学特殊講義 II a	2	
	日本文学特殊講義 II b	2	
	日本語学演習 III a	2	
	日本語学演習 III b	2	
	日本語学研究 I a	2	
	日本語学研究 I b	2	
	日本語学研究 II a	2	
	日本語学研究 II b	2	
	日本語学研究 III a	2	
	日本語学研究 III b	2	
	日本語学研究 IV a	2	
	日本語学研究 IV b	2	
	日本語学特殊講義 I a	2	
	日本語学特殊講義 I b	2	
	日本語学特殊講義 II a	2	
	日本語学特殊講義 II b	2	
	日本語教育研究 I	2	
	日本語教育研究 II	2	
	国語科教育研究 I	2	
国語科教育研究 II	2		
関 連 基 礎 科 目	日本古典文学基礎研究 I	2	
	日本古典文学基礎研究 II	2	
	日本近現代文学基礎研究 I	2	
	日本近現代文学基礎研究 II	2	
	日本語学基礎研究 I	2	
日本語学基礎研究 II	2		

日本語教育基礎研究Ⅰ	2
日本語教育基礎研究Ⅱ	2
<p>1 日本文学を専修する者は、必修A（4科目8単位）、選択科目から12科目24単位以上、併せて32単位以上を修得すること。</p> <p>2 日本語学を専修する者は、必修B（4科目8単位）、選択科目から12科目24単位以上、併せて32単位以上を修得すること。</p> <p>3 関連基礎科目は4単位を上限として、選択科目に充てることができる。</p> <p>4 研究指導教員が必要と認めるときは、他専攻の開講科目（専門科目）については8単位を上限として選択科目に充てることができる。</p>	

英語英米文学専攻

授 業 科 目		単位数	備 考
専 門 科 目	(選択必修 A)		
	英 米 文 学 演 習 I a	2	
	英 米 文 学 演 習 I b	2	
	英 米 文 学 演 習 II a	2	
	英 米 文 学 演 習 II b	2	
	英 米 文 学 演 習 III a	2	
	英 米 文 学 演 習 III b	2	
	英 米 文 学 演 習 IV a	2	
	英 米 文 学 演 習 IV b	2	
	英 米 文 化 演 習 I a	2	
	英 米 文 化 演 習 I b	2	
	英 米 文 化 演 習 II a	2	
	英 米 文 化 演 習 II b	2	
	(選択必修 B)		
	英 語 学 演 習 I a	2	
	英 語 学 演 習 I b	2	
	英 語 学 演 習 II a	2	
	英 語 学 演 習 II b	2	
	英 語 学 演 習 III a	2	
	英 語 学 演 習 III b	2	
	英 語 学 演 習 IV a	2	
	英 語 学 演 習 IV b	2	
	(選択必修 C)		
	英 米 文 学 特 殊 講 義 I a	2	
	英 米 文 学 特 殊 講 義 I b	2	
	英 米 文 学 特 殊 講 義 II a	2	
	英 米 文 学 特 殊 講 義 II b	2	
	英 語 学 特 殊 講 義 I a	2	
	英 語 学 特 殊 講 義 I b	2	
	英 語 学 特 殊 講 義 II a	2	
	英 語 学 特 殊 講 義 II b	2	
	英 語 学 特 殊 講 義 III a	2	
英 語 学 特 殊 講 義 III b	2		
英 語 学 特 殊 講 義 IV a	2		
英 語 学 特 殊 講 義 IV b	2		
(選 択)			
英 米 文 学 研 究 I a	2		
英 米 文 学 研 究 I b	2		
英 米 文 学 研 究 II a	2		
英 米 文 学 研 究 II b	2		

	英 米 文 化 研 究 I a	2
	英 米 文 化 研 究 I b	2
	英 米 文 化 研 究 II a	2
	英 米 文 化 研 究 II b	2
	アカデミック・ライティング I a	1
	アカデミック・ライティング I b	1
	アカデミック・ライティング II a	1
	アカデミック・ライティング II b	1
関連基礎科目	英 語 英 米 文 学 研 究 I	2
	英 語 英 米 文 学 研 究 II	2
	英 語 英 米 文 学 研 究 III	2
	英 語 英 米 文 学 研 究 IV	2

選択必修 A 又は選択必修 B のいずれか 1 2 単位以上、選択必修 C から 8 単位以上、併せて 3 2 単位以上を修得すること。  
 研究指導教員が必要と認めるときは、他専攻の開講科目（専門科目）については 8 単位を上限として選択科目に充てることができる。  
 研究指導教員が必要と認めるときは、関連基礎科目については 8 単位を上限として選択科目に充てることができる。

応用社会学専攻

	授 業 科 目	単位数	備 考
専 門 科 目	(必修 A)		
	応 用 社 会 学 演 習 I	2	
	応 用 社 会 学 演 習 II	2	
	応 用 社 会 学 演 習 III	2	
	応 用 社 会 学 演 習 IV	2	
	特 定 研 究 I	2	
	特 定 研 究 II	2	
	(必修 B)		
	総 合 演 習 I	2	
	総 合 演 習 II	2	
	史学地理学民俗学演習 I	4	
	史学地理学民俗学演習 II	4	
	(選 択)		
	応 用 社 会 学 特 殊 講 義 I	2	
	応 用 社 会 学 特 殊 講 義 II	2	
	応 用 社 会 学 特 殊 講 義 III	2	
	応 用 社 会 学 特 殊 講 義 IV	2	
	家 族 社 会 学 特 殊 講 義	2	
	経 験 社 会 学 特 殊 講 義	2	
	表 象 文 化 特 殊 講 義	2	
	方 法 論 研 究 I	2	
	方 法 論 研 究 II	2	
	方 法 論 研 究 III	2	
方 法 論 研 究 IV	2		
人 類 学 特 殊 講 義 I	2		
人 類 学 特 殊 講 義 II	2		
思 想 文 化 特 殊 講 義	2		
地 域 文 化 特 殊 講 義	2		

	史学特殊講義Ⅰ	4	
	史学特殊講義Ⅱ	4	
	史学特殊講義Ⅲ	4	
	史学特殊講義Ⅳ	4	
	人文地理学特殊講義	4	
	民俗文化特殊講義	4	
	社会史特殊講義Ⅰ	2	
	社会史特殊講義Ⅱ	2	
関連基礎科目	応用社会学基礎講義Ⅰ	2	
	応用社会学基礎講義Ⅱ	2	
	史学地理学民俗学基礎講義Ⅰ	2	
	史学地理学民俗学基礎講義Ⅱ	2	
	方法論基礎研究Ⅰ	2	
	方法論基礎研究Ⅱ	2	
	方法論基礎研究Ⅲ	4	
<p>必修科目は、必修 A（6科目12単位）又は必修 B（4科目12単位）のいずれか、選択科目は専門科目（選択）及び関連基礎科目中から18単位以上、併せて30単位以上を修得すること。</p> <p>研究指導教員が必要と認めるときは、他専攻の開講科目（専門科目に限る。）については8単位を上限として選択科目の修了単位に充てることができる。</p> <p>研究指導教員が必要と認めるときは、関連基礎科目については、8単位を上限として、選択科目に充てることことができる。</p>			

人間科学専攻

	授業科目	単位数	備考
専門科目	(必修)		
	人間科学総論	4	
	人間科学演習	8	
	(選択必修 A)		
	[環境・芸術・思想分野]		
	人間科学思想研究	2	
	現代思想研究	2	
	環境倫理研究	2	
	国際環境ネットワーク	2	
	国内環境ネットワーク	2	
	生命倫理研究	2	
	[心理臨床分野]		
	人間関係トレーニングⅠ	2	
	人間関係トレーニングⅡ	2	
	深層心理学研究Ⅰ	2	
	深層心理学研究Ⅱ	2	
	臨床心理学研究Ⅰ	2	
	臨床心理学研究Ⅱ	2	
	(選択必修 B)		
	[環境・芸術・思想分野]		
言語思想特論	2		
言語イメージ特論	2		
現代芸術思想特論	2		

	現代社会と表現	2	
	死生学 研究	2	
	神話とジェンダー	2	
	芸術思想特論	2	
	美学思想特論	2	
	人間・環境学特論	2	
	環境教育学特論	2	
	フィールドワーク特論 I a	2	
	フィールドワーク特論 I b	2	
	フィールドワーク特論 II	2	
	[心理臨床分野]		
	臨床心理実習	2	
	臨床心理面接特論 I	2	
	臨床心理面接特論 II	2	
	臨床心理査定特論 I	2	
	臨床心理査定特論 II	2	
	臨床心理査定特論 III	2	
	臨床教育学特論	2	
	精神医学特論	2	
	臨床心理基礎実習	2	
	心理学統計法	2	
	心理療法特論	2	
関連基礎科目	[環境・芸術・思想分野]		
	現代思想基礎研究 I	2	
	現代思想基礎研究 II	2	
	環境学基礎原理 I	2	
	環境学基礎原理 II	2	
	[心理臨床分野]		
	臨床心理学基礎研究 I	2	
	臨床心理学基礎研究 II	2	
	臨床心理査定基礎研究 I	2	
臨床心理査定基礎研究 II	2		
必修科目 12 単位、選択必修 A から 10 単位以上、選択必修 B の各分野から 4 単位以上合計 12 単位以上、併せて 34 単位以上を修得すること。 研究指導教員が必要と認めるときは、他専攻の開講科目（専門科目）は 8 単位を上限として修了単位に充てることことができる。 関連基礎科目は、4 単位を上限として選択必修 A に充てることことができる。			

#### 博士後期課程

##### 日本語日本文学専攻

授 業 科 目	単位数	備 考
日本文学特殊研究演習 I	4	
日本文学特殊研究演習 II	4	
日本文学特殊研究演習 III	4	
日本語学特殊研究演習 I	4	
日本語学特殊研究演習 II	4	
日本語学特殊研究演習 III	4	
日本文学特殊研究 I	4	
日本文学特殊研究 II	4	

日本語学特殊研究Ⅰ	4	
日本語学特殊研究Ⅱ	4	
演習4単位以上を含め、計8単位以上を修得すること。		

英語英米文学専攻

授 業 科 目	単位数	備 考
英米文学特殊研究演習(散文・小説)Ⅰ	4	
英米文学特殊研究演習(散文・小説)Ⅱ	4	
英米文学特殊研究演習(散文・小説)Ⅲ	4	
英米文学特殊研究演習(戯曲・詩)Ⅳ	4	
英米文学特殊研究演習(戯曲・詩)Ⅴ	4	
英米文学特殊研究演習(戯曲・詩)Ⅵ	4	
英語学特殊研究演習Ⅰ	4	
英語学特殊研究演習Ⅱ	4	
英語学特殊研究演習Ⅲ	4	
英米文化特殊研究演習Ⅰ	4	
英米文化特殊研究演習Ⅱ	4	
英米文化特殊研究演習Ⅲ	4	
英米文学特殊研究Ⅰ	4	
英米文学特殊研究Ⅱ	4	
英米文学特殊研究Ⅲ	4	
英語学特殊研究Ⅰ	4	
英語学特殊研究Ⅱ	4	
英語学特殊研究Ⅲ	4	
英米文化特殊研究Ⅰ	4	
英米文化特殊研究Ⅱ	4	
英米文化特殊研究Ⅲ	4	
以上のうち8単位以上を修得すること。		

応用社会学専攻

授 業 科 目	単位数	備 考
応用社会学研究演習Ⅰ	4	
応用社会学研究演習Ⅱ	4	
応用社会学研究演習Ⅲ	4	
応用社会学特殊研究Ⅰ	4	
応用社会学特殊研究Ⅱ	4	
応用社会学特殊研究Ⅲ	4	
人文地理学特殊研究Ⅰ	4	
以上のうち8単位以上を修得すること。		

人間科学専攻

授 業 科 目	単位数	備 考
臨床心理特殊研究Ⅰ	2	
臨床心理特殊研究Ⅱ	2	
臨床心理特殊研究Ⅲ	2	
臨床心理特殊研究Ⅳ	2	
臨床心理特殊研究Ⅴ	2	
臨床心理特殊研究Ⅵ	2	
環境・芸術・思想特殊研究Ⅰ	2	
環境・芸術・思想特殊研究Ⅱ	2	
環境・芸術・思想特殊研究Ⅲ	2	
環境・芸術・思想特殊研究Ⅳ	2	
環境・芸術・思想特殊研究Ⅴ	2	

人間科学研究演習Ⅰ	4	
人間科学研究演習Ⅱ	4	
人間科学研究演習Ⅲ	4	
以上のうち10単位以上を修得すること。		

自然科学研究科  
 修士課程  
 物理学専攻

授業科目		単位数	備考	
専門科目	必修	物理学研究演習Ⅰ	2	
		物理学研究演習Ⅱ	2	
		物理学特別研究	12	
	選択必修	物性物理学特論A	2	
		物性物理学特論B	2	
		物性物理学特論C	2	
		光物性物理学特論	2	
		半導体物理学特論	2	
		光量子エレクトロニクス特論	2	
		電子物性物理学特論	2	
		材料物理学特論	2	
		宇宙物理学特論Ⅰ	2	
		宇宙物理学特論Ⅱ	2	
		原子核物理学Ⅰ	2	
		原子核物理学Ⅱ	2	
		宇宙核物理学特論	2	
		高エネルギー粒子物理学	2	
		高エネルギー宇宙物理学	2	
		宇宙線物理学	2	
		物理学特殊講義Ⅰ	2	
物理学特殊講義Ⅱ	2			
物理学特殊講義Ⅲ	2			
物理学特殊講義Ⅳ	2			
基礎科目	選択必修	量子力学特論A	2	
		量子力学特論B	2	
		固体物理学	2	
		科学技術英語	2	
共通科目	選択必修	知的財産法	2	
必修科目16単位、専門科目、基礎科目及び共通科目から選択必修科目14単位以上、計30単位以上を修得すること。なお、研究指導教員の指示を受けて他の専攻の講義科目4単位以内を前記選択必修科目の単位に充てることができる。				

化学専攻

		授 業 科 目	単位数	備 考
専 門 科 目	必 修	化 学 研 究 演 習 1	3	
		化 学 研 究 演 習 2	3	
		化 学 研 究 実 験	12	
	選 択 必 修	物 理 化 学 特 論 II	2	
		無 機 化 学 特 論 II	2	
		有 機 化 学 特 論 II	2	
		分 析 化 学 特 論 II	2	
		高 分 子 化 学 特 論 II	2	
		化 学 特 殊 講 義 1	1	
		化 学 特 殊 講 義 2	1	
		化 学 特 殊 講 義 3	1	
化 学 特 殊 講 義 4	1			
基 礎 科 目	選 択 必 修	物 理 化 学 特 論 I	2	
		無 機 化 学 特 論 I	2	
		有 機 化 学 特 論 I	2	
		分 析 化 学 特 論 I	2	
		高 分 子 化 学 特 論 I	2	
科 学 技 術 英 語	2			
共 通 科 目	選 択	知 的 財 産 法	2	
<p>専門科目の必修科目18単位、基礎科目の選択必修科目6単位以上、専門科目の選択必修科目6単位以上、計30単位以上を修得すること。なお、研究指導教員の指示を受けて他の専攻の講義科目及び共通科目（選択）4単位以内を専門科目の選択必修科目の単位に充てることができる。</p>				

生物学専攻

		授 業 科 目	単位数	備 考
専 門 科 目	必 修	生 物 学 研 究 演 習 I	2	
		生 物 学 研 究 演 習 II	2	
		生 物 学 研 究 実 験	16	
	選 択 必 修	生 化 学 特 論	2	
		生 体 調 節 学	2	
		植 物 生 理 学	2	
		分 子 遺 伝 学 I	2	
		分 子 遺 伝 学 II	2	
		細 胞 生 物 学 特 論	2	
		分 子 発 生 生 物 学	2	
		植 物 生 化 学 特 論	2	
進 化 生 物 学	2			



基礎科目	選択必修	有機化学特論 I	2	
		有機化学特論 II	2	
		高分子化学特論 I	2	
		生物学特殊講義 I	2	
		生物学特殊講義 II	2	
		生物学特殊講義 III	2	
		生物学特殊講義 IV	2	
		科学技術英語	2	
共通科目	選択	知的財産法	2	
<p>専門科目中の必修科目20単位、専門科目及び基礎科目中の選択必修科目14単位以上、計34単位以上を修得すること。なお、研究指導教員の指示を受けて他の専攻の講義科目及び共通科目（選択）4単位以内を前記選択必修科目の単位に充てることができる。</p>				

#### 知能情報学専攻

		授業科目	単位数	備考
専門科目	必修	知能情報学特論	2	
		知能情報学研究演習 I	2	
		知能情報学研究演習 II	2	
		知能情報学特別研究	12	
基礎科目	選択必修	システム最適化特論	2	
		情報通信システム特論	2	
		知的システム設計特論	2	
		知能情報システム特論	2	
		組合せ幾何学特論	2	
		計算機システム特論	2	
		計算機アーキテクチャ特論	2	
		数理認識特論	2	
	選択	情報解析特論	2	
		位相数理特論	2	
		生体情報システム特論	2	
		音響解析特論	2	
		情報検索特論	2	
		映像メディアシステム特論	2	
		可視化とシミュレーション特論	2	
		意思決定特論	2	
		非線形システム特論	2	
		計算理論特論	2	
		ロボティクス特論	2	
		自然言語処理特論	2	
		知識データベース特論	2	
		画像工学特論	2	
ソフトウェア特論	2			
システムモデリング特論	2			
認知科学特論	2			

共通科目	選択	知的財産法	2	
<p>1 必修科目18単位、選択必修科目2単位以上を含め、計30単位以上を修得すること。</p> <p>2 修了要件を充足した者には、修士（工学）の学位を授与する。修士（理学）、修士（情報学）を希望する者は、以下の条件を満たすこと。</p> <p>(i) 修士（理学）については、以下の科目から2科目以上修得していなければならない。 システム最適化特論、組合せ幾何学特論、情報解析特論</p> <p>(ii) 修士（情報学）については、以下の科目から2科目以上を修得していなければならない。 情報通信システム特論、計算機システム特論、計算機アーキテクチャ特論、計算理論特論、ソフトウェア特論</p>				

博士後期課程

物理学専攻

授業科目	単位数	備考
(選択必修)		
理論宇宙物理ゼミナール	2	
宇宙粒子物理ゼミナール	2	
原子核物理ゼミナール	2	
光・量子エレクトロニクスゼミナール	2	
光物性ゼミナール	2	
半導体ゼミナール	2	
電子物性物理ゼミナール	2	
宇宙核物理ゼミナール	2	
(必修)		
物理学特別講義	2	
物理学研究演習Ⅲ	2	
物理学研究演習Ⅳ	2	
物理学研究演習Ⅴ	2	
必修科目8単位、選択必修科目2単位以上、計10単位以上を修得すること。		

生命・機能科学専攻

授業科目	単位数	備考
(選択必修 甲)		
生命・機能科学特殊講義Ⅰ	2	
生命・機能科学特殊講義Ⅱ	2	
生命・機能科学特殊講義Ⅲ	2	
(選択必修 乙)		
環境・資源科学ゼミナール	2	
エネルギー科学ゼミナール	2	
分子生命科学ゼミナール	2	
細胞生命科学ゼミナール	2	
(必修)		
生命・機能科学研究演習Ⅰ	2	
生命・機能科学研究演習Ⅱ	2	

生命・機能科学研究演習Ⅲ	2	
必修科目6単位、選択必修甲から2単位以上、選択必修乙から2単位以上、計10単位以上を修得すること。		

知能情報学専攻

授 業 科 目	単位数	備 考
(選択必修 甲)		
情報幾何特別講義	2	
情報調和解析特別講義	2	
多目的システム特別講義	2	
情報通信ネットワーク特別講義	2	
知的システム設計特別講義	2	
知能情報システム科学特別講義	2	
知的画像処理特別講義	2	
計算機アーキテクチャ特別講義	2	
音声工学特別講義	2	
立体映像システム特別講義	2	
情報検索特別講義	2	
数理認識特別講義	2	
情報可視化特別講義	2	
意思決定特別講義	2	
(選択必修 乙)		
情報構造ゼミナール	2	
システム応用ゼミナール	2	
(選択必修 丙)		
知能情報学研究演習Ⅲ	2	
知能情報学研究演習Ⅳ	2	
知能情報学研究演習Ⅴ	2	
知能情報学研究演習Ⅵ	2	
知能情報学研究演習Ⅶ	2	
選択必修甲から2単位以上、選択必修乙から2単位以上、選択必修丙から6単位、計10単位以上を修得すること。		

社会科学部

修士課程

経済学専攻

	授 業 科 目	単位数	備 考
基本科目	マクロ経済学基礎研究	4	
	ミクロ経済学基礎研究	4	
	経済学史基礎研究	4	
	社会思想史基礎研究	4	
	日本経済史基礎研究	4	
	西洋経済史基礎研究	4	
	統計学基礎研究	4	

発展科目	計量経済学基礎研究	4
	所得税法基礎研究	2
	法人税法基礎研究	2
	演習 I	4
	演習 II	4
	特別演習（論文指導）	8
	課題研究 I	2
	課題研究 II	2
	経済学原論特殊研究 I	4
	経済学原論特殊研究 II	4
	経済学原論特殊研究 III	4
	経済学史特殊研究	4
	日本経済史特殊研究	4
	西洋経済史特殊研究	4
	統計学特殊研究	4
	計量経済学特殊研究	4
	社会思想史特殊研究	4
	財政学特殊研究	4
	金融政策論特殊研究	4
	経済政策特殊研究	4
	労働経済学特殊研究	4
	医療経済論特殊研究	4
	日本経済論特殊研究	4
	ファイナンス特殊研究	4
	都市政策論特殊研究	4
	経済体制論特殊研究	4
	環境経済学特殊研究	4
	国際経済学特殊研究 I	4
	国際経済学特殊研究 II	4
	国際金融論特殊研究	4
交通経済論特殊研究	4	
産業経済学特殊研究	4	
租税法特殊研究 I	4	
租税法特殊研究 II	4	
租税論特殊研究	4	
演習 I 及び演習 II を併せた 8 単位又は課題研究 I 及び課題研究 II を併せた 4 単位のいずれかを修得すること。 上記の単位に加えて、基本科目と発展科目の単位を含めて、計 32 単位以上を修得すること。 なお、研究指導教員の指示を受けて、経営学専攻及び人文科学研究科応用社会学専攻の講義科目 8 単位以内を発展科目の単位に充てることことができる。		

#### 経営学専攻

	授業科目	単位数	備考
演習	演習 A I	4	
	演習 A II	4	
	演習 B I	4	
	演習 B II	4	

基本科目	経営学系	経営学特論	2	
		経営史特論	2	
		経営学史特論	2	
		経営管理論特論	2	
		経営戦略論特論	2	
		経営財務論特論	2	
		経営労務論特論	2	
		経営組織論特論	2	
		工業経営論特論	2	
		国際経営論特論	2	
		アジア経営論特論	2	
		ベンチャービジネス特論	2	
		経営科学特論	2	
	会計学系	会計原理特論	2	
		財務諸表論特論	2	
		原価計算特論	2	
		管理会計特論	2	
		監査論特論	2	
		情報会計システム論特論	2	
		税務会計特論	2	
	国際会計論特論	2		
	商学系	マーケティング・サイエンス特論	2	
		マーケティング管理論特論	2	
		国際マーケティング論特論	2	
		金融サービス論特論	2	
証券論特論		2		
リスクマネジメント特論	2			
共通	外国文献研究 I	2		
発展科目	経営学系	経営学特殊講義	2	
		経営史特殊講義	2	
		経営学史特殊講義	2	
		経営管理論特殊講義	2	
		経営戦略論特殊講義	2	
		経営財務論特殊講義	2	
		経営労務論特殊講義	2	
		経営組織論特殊講義	2	
		工業経営論特殊講義	2	
		国際経営論特殊講義	2	
		アジア経営論特殊講義	2	
		ベンチャービジネス特殊講義	2	
		経営科学特殊講義	2	
	会計学系	会計原理特殊講義	2	
		財務諸表論特殊講義	2	
		原価計算特殊講義	2	
		管理会計特殊講義	2	
		監査論特殊講義	2	
		情報会計システム論特殊講義	2	

応用科目	商学系	税務会計特殊講義	2	
		国際会計論特殊講義	2	
		マーケティング・サイエンス特殊講義	2	
		マーケティング管理論特殊講義	2	
		国際マーケティング論特殊講義	2	
		金融サービス論特殊講義	2	
		証券論特殊講義	2	
		リスクマネジメント特殊講義	2	
	共通	外国文献研究Ⅱ	2	
	経営学系	マネジメント実務講義Ⅰ	2	
		マネジメント実務講義Ⅱ	2	
		マネジメント実務講義Ⅲ	2	
		ファイナンス実務講義Ⅰ	2	
		ファイナンス実務講義Ⅱ	2	
	会計学系	アカウンティング実務講義Ⅰ	2	
		アカウンティング実務講義Ⅱ	2	
		アカウンティング実務講義Ⅲ	2	
	商学系	マーケティング実務講義Ⅰ	2	
マーケティング実務講義Ⅱ		2		
<p>1 経営学コースを履修する者は、必修科目「演習AⅠ」「演習AⅡ」8単位、基本科目から10単位以上、発展科目から10単位以上、併せて30単位以上を修得しなければならない。なお、研究指導教員の許可を得て、1年次で「演習AⅠ」のほか「演習AⅡ」を履修することができる。</p> <p>ビジネスコースを履修する者は、必修科目「演習BⅠ」「演習BⅡ」8単位、基本科目と応用科目から22単位以上、併せて30単位以上を修得しなければならない。なお、研究指導教員の許可を得て、1年次で「演習BⅠ」のほか「演習BⅡ」を履修することができる。</p> <p>2 研究指導教員の指示を受けて、経営学コースを履修する者にあつては応用科目、経済学専攻及び人文科学研究科応用社会学専攻の講義科目から8単位以内を基本科目又は発展科目の単位に、ビジネスコースを履修する者にあつては発展科目、経済学専攻及び人文科学研究科応用社会学専攻の講義科目から10単位以内を基本科目又は応用科目の単位に充てることができる。</p>				

博士後期課程

経営学専攻

授 業 科 目	単位数	備 考
(必 修)		
演 習 Ⅰ	4	
演 習 Ⅱ	4	
演 習 Ⅲ	4	
(選 択)		
経 営 学 特 殊 研 究	4	
経 営 史 特 殊 研 究	4	
経 営 学 史 特 殊 研 究	4	
経 営 管 理 論 特 殊 研 究	4	
経 営 戦 略 論 特 殊 研 究	4	

経営財務論特殊研究	4	
経営労務論特殊研究	4	
経営組織論特殊研究	4	
工業経営論特殊研究	4	
国際経営論特殊研究	4	
アジア経営論特殊研究	4	
ベンチャービジネス特殊研究	4	
経営科学特殊研究	4	
会計原理特殊研究	4	
財務諸表論特殊研究	4	
原価計算特殊研究	4	
管理会計特殊研究	4	
監査論特殊研究	4	
情報会計システム論特殊研究	4	
国際会計論特殊研究	4	
マーケティング・サイエンス特殊研究	4	
マーケティング管理論特殊研究	4	
金融サービス論特殊研究	4	
証券論特殊研究	4	
リスクマネジメント特殊研究	4	

必修科目「演習Ⅰ」「演習Ⅱ」「演習Ⅲ」12単位、選択科目4単位以上、計16単位以上を修得すること。なお、研究指導教員の許可を得て、1年次に「演習Ⅰ」のほか「演習Ⅱ」及び「演習Ⅲ」を、2年次に「演習Ⅱ」のほか「演習Ⅲ」を履修することができる。

フロンティアサイエンス研究科

修士課程

生命化学専攻

授業科目		単位数	備考
必修	ナノバイオ研究演習1	2	
	ナノバイオ研究演習2	2	
	ナノバイオ研究実験	12	
選択必修A	上級ナノサイエンス	2	
	上級バイオサイエンス	2	
	上級ナノバイオサイエンス	2	
	上級ケミカルサイエンス	2	
選択必修B	核酸化学特論	2	
	ナノエレクトロニクス特論	2	
	セルエンジニアリング特論	2	
	生命無機化学特論	2	
	ナノバイオセンシング特論	2	
	ナノバイオアーキテクチャー特論	2	
	生命有機化学特論	2	
選択必修C	ナノバイオ創薬特論	2	
	ナノバイオ医療診断特論	2	

	ナノバイオ食品／材料工学特論	2
	アントレプレナーマネジメント	2
必修科目 16 単位、選択必修 A 科目 4 単位以上、選択必修 B 科目 6 単位以上、選択必修 C 科目 2 単位以上、計 30 単位以上を修得すること。		

博士後期課程  
生命化学専攻

授 業 科 目		単位数	備 考
必修	ナノバイオ研究演習 3	2	
	ナノバイオ研究演習 4	2	
	ナノバイオ研究演習 5	2	
選択必修 A	ナノバイオ特殊講義 1	2	
	ナノバイオ特殊講義 2	2	
	ナノバイオ特殊講義 3	2	
選択必修 B	ナノバイオゼミナール 1	2	
	ナノバイオゼミナール 2	2	
	ナノバイオゼミナール 3	2	
選択必修 C	国際研究演習	6	
必修科目 6 単位、選択必修 A から 2 単位以上、選択必修 B から 2 単位以上、計 10 単位以上を修得すること。			



別表第2 (単位 円)

入 学 受 験 料	35,000
科目等履修生検定料	10,000
研究生申請料	1,000
聴講生検定料	5,000

別表第3 (単位 円)

入 学 金	300,000
-------	---------

別表第4の(1) (単位 円)

授 業 料	人文科学研究科・社会科学研究科	617,000
	自然科学研究科・フロンティアサイエンス研究科	803,000

別表第4の(2) (単位 円)

研 究 実 験 費	145,000
-----------	---------

別表第4の(3) (単位 円)

心 理 特 別 実 習 費	50,000
---------------	--------

別表第4の(4)

在籍料 (単位 円)

前 期	150,000
後 期	150,000
通 年	300,000

別表第5 (単位 円)

科目等履修料	1単位	20,000	
研究生料	人文科学研究科・社会科学研究科	前 期	100,000
		後 期	100,000
		通 年	200,000
	自然科学研究科・フロンティアサイエンス研究科	前 期	136,250
		後 期	136,250
		通 年	272,500
聴 講 料	1単位	15,000	

※ 自然科学研究科・フロンティアサイエンス研究科の研究生料は、前期・後期各36,250円の研究実験費相当分を含む。